

学校だより

佐奈川の風



令和7年7月18日

第4号

豊川市立中部小学校

文責 中村 立志

うたごえ集会（6月24日）

うたごえ集会が体育館で行われました。1～3年生が2限、4～6年生が3限と、2時間に分けて行いました。各学年の発表に加えて、今月の歌である「勇気100%」を全員でダンスを交えて歌い、その他にも歌遊びを織り交ぜながら、心を合わせて歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりすることの喜びや楽しさを味わう時間となりました。低学年は元気よく大きな声で楽しそうに歌う姿が印象的でした。高学年は強弱を工夫したり、ハーモニーを響かせながら心を合わせて歌おうとする姿が見られ、それぞれの学年の良さが表れた発表となりました。全校で交流できないことは残念ですが、ペア学年で発表し合う学年もあり、中部小の伝統として引き継がれていくことでしょう。11月に行われるうたごえ発表会が楽しみです。



5年生弦楽アウトリーチ（6月25日）

豊川市が進めているアウトリーチ事業として、「弦楽アウトリーチ」が5年生対象に体育館で行われました。「冷やしメンズラー」のみなさんをお招きし、バイオリン、ビオラ、コントラバスの三重奏で、モーツァルトの「アイネクライネナハトムジーク」やモンティの「チャールダッシュ」等、教科書に記載されているものから、本格的なクラシック音楽まで幅広く演奏してくださいました。また、バイオリンの弾き方で曲調が変化することについて、実演を交えて教えてくださいました。さらに、ヴィヴァルディの「夏」では、自分たちでも手をこすりながら演奏に参加する場面もあり、あっという間の1時間でした。さすが、プロの演奏は迫力があり、体育館はさながら劇場のようでした。子どもたちにとって普段の生活ではなじみが薄いクラシック音楽ですが、今回の体験で興味をもった子もたくさんいたようです。



2・4・6年生歯の健康教室（6月26日）

2・4・6年生を対象に、学校歯科医師による歯の健康教室が行われました。これは、むし歯の原因や予防の仕方の学習を通して子どもたちの意識や行動を変え、生涯にわたって健康な生活を送る基礎を培うことを目的として例年行われているものです。自分が普段使用している歯ブラシを持参し、歯の正しいみがき方を指導していただきました。それに加え、2年生は歌を歌ってつばが出る実験、4年生はフッ素の効能についての実験、6年生は歯肉炎の予防について歯肉の観察等、それぞれの学



年に合わせて指導していただきました。また、大人による仕上げみがきは小学校卒業まで行くと良いというお話もありました。10名以上の歯科医師の先生、歯科衛生士の方に指導していただきながら、自分自身の歯の健康について見直す貴重な機会となりました。

2年生野菜作り名人に学ぶ（6月27日）

2年生は、6月18日、27日、生活科の授業の中で、ゲストティーチャーとして野菜作りの名人の小澤さんを迎えて、野菜の育て方を教わりました。小澤さんは様々な野菜を育てていますが、今回は食としての野菜の大切さも交えて、2年生が育てている野菜の育て方のポイントや実をつけるためにどんな工夫をしたらよいか等、子どもたちにわかりやすくていねいに伝えていただきました。子どもたちも小澤さんの話に引き込まれて、熱心に聞いたことをメモしたり、質問したりして、時間が足りないくらいでした。野菜たちが元気に育って、おいしい実をつけてほしいという子どもたちの思いが伝わってきました。小澤さんには暑い中、子どもたち一人一人にアドバイスをいただき、大変ありがとうございました。



あいさつ委員会によるあいさつ運動（6月27日）

あいさつ委員会によるあいさつ運動の取り組みが6月27日までの1週間で行われました。毎朝、あいさつ委員の担当の子が校門に立ってあいさつをしました。あいさつをするだけでなく、積極的に取り組めるよう工夫も加えられています。元気なあいさつができた子には、あいさつ委員が色紙を渡し、学級で台紙に貼って集めていくことで、スマイルポイントがもらえるというものです。あいさつするのが楽しみになりますね。あいさつ運動の期間ではなくても、普段から元気にあいさつできる子どもたくさんいますが、この活動がきっかけとなって、学校生活がいっそう楽しく活性化してくれることを期待します。



親子ふれあい作品展（7月14日）

PTA生活委員会主催による、親子ふれあい作品展が7月14日から個別懇談会の期間に合わせて開催されました。これは、親子でのふれあいを一層深めるため、親子共同作業で作った作品を展示する催しで、例年開催されています。作品は絵や習字、手芸、工作など、バラエティーに富んでおり、今回も60点ほどの力作がそろいました。作品は2階渡り廊下の掲示板前に展示されていますが、通りかかった人はみんな足を止めて、じっくり鑑賞していました。兄弟姉妹や親子による共同での作品もあり、親子で交流しながら作っている様子が目に浮かびました。作品展が終わっても、それぞれの家庭で思い出に残る作品になるのだと思います。準備・運営等にご協力いただいたPTA生活委員、役員の皆様、作品を提供くださった会員の皆様、ありがとうございました。



菅原由勢選手からサッカーボールが寄贈されました（7月15日）

サッカー男子日本代表で、豊川市出身の菅原由勢選手（サウサンプトン FC 所属）からサッカーボールを寄贈していただきました。これは、菅原選手が子どもたちに「環境のせいにせず、夢をもち続け、豊川からそれぞれの分野で世界に羽ばたいてほしい」という願いを込めて、市内全小学校に240個寄贈したものです。中部小学校にも15個のサッカーボールをいただきました。ボールには、「豊川から世界へ 菅原由勢」とメッセージが入っています。ボールは各学級に配付され、早速子どもたちは、寄贈されたボールでサッカーを楽しんでいました。菅原選手、ありがとうございました。



1学期終業式（7月18日）

1学期の終業式が行われました。計画では体育館に集まって行う予定でしたが、熱中症防止の観点から映像を配信して各教室で視聴する形で行いました。代表児童による1学期を振り返っての発表では、1年、4年、にこにこ学級の代表の子が、係活動や行事を頑張ったことや、自分自身の成長について話してくれました。校長からは、うたごえ集会や委員会活動での頑張りを2学期以降も続けてほしいという話をしました。最後に、生徒指導担当から夏休みの生活について、安全に過ごすよう話をしました。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今年度も多くの面でご協力をいただき、ありがとうございました。子どもたちにとっては長く楽しい夏休みとなりますが、その分、危険な目に遭いやすくなります。ご家庭や地域で見守っていただき、充実した夏休みを過ごしてもらいたいと思います。

なお、8月12日～15日は学校閉校日となっています。学校は職員が不在となるため、緊急時は教育委員会学校教育課（88-8033 8：30～17：15）へご連絡ください。